



ほけんのまどから



6月感染症情報

突発性発疹 乳児3名

乳児クラスでは発熱や鼻水など風邪症状がみられましたが、大きく流行することなく過ごしています。これから夏本番、体力を消耗しやすく夏風邪が流行る時期です。十分な睡眠、水分補給を意識していきましょう。



夏の屋外活動について

保育園では、屋外活動時に熱中症指数計を用いて活動内容を決めていきます

熱中症指数計: 写真左上
熱中症が起きやすい外的環境を知るための指標(WBGT)を測定するもの。気温だけでなく、湿度や輻射熱も考慮した測定値を出すことができる。

指標:

WBGT31℃以上で屋外活動中止とします。

WBGT28℃～31℃の間でも、

水をまく、短時間の活動にする等配慮をしながら行います。

子どもや職員の体調を考慮しながら、無理のない活動内容を決定していきます。

子どもの熱中症対策ポイント

子どもは体温が上がりやすく、乳幼児は体の不調を十分に訴えられないうえ、遊びに夢中になると熱中症のサインに気付くのが遅れます。大人が様子を見て水分補給や休息を促しましょう。

☆気を付けたい時期

5月の暑い日・梅雨の晴れ間・梅雨明け・お盆明け

☆暑さに慣れさせる(暑熱順化)

日頃から適度に外遊びをして暑さに体を慣らしましょう

☆服装に気を付けましょう

- ・薄い色の服
- ・吸湿性や通気性の良い素材
- ・屋外では帽子を着用
- ・直射日光を避ける
- ・保冷剤の併用



☆体調のコントロールを

- ・十分な睡眠(午後の昼寝は効果的)
- ・食事をしっかりとる
- ・胃腸炎や風邪にかかっている時は熱中症になりやすいので注意



☆十分な水分と電解質補給

喉が渇く前にこまめな水分補給が大切です。水や麦茶、経口補水液やスポーツ飲料(糖分も多いので水や麦茶と合わせて)を。日常の食事では、塩分を補給するために味噌汁などがおすすめです。

熱中症重症度

軽度

- ・めまい
- ・たちくらみ
- ・筋肉痛、こむら返り
- ・気分が悪い、ぼーっとする



中度

- ・頭痛
- ・吐き気、嘔吐
- ・からだのだるい
- ・意識がなんとなくおかしい



重症

- ・呼びかけへの反応がおかしい
- ・まっすぐ走れない
- ・けいれんを起こす
- ・からだが熱い、発汗停止



熱中症応急処置



1. 涼しい場所に移動し、あおむけに寝かせる
 2. 身体冷却
服をゆるめ、保冷剤や首・わきの下・太ももの付け根など太い血管を冷やします。肌に水をかけたり、濡れタオルなどで拭き、厚紙などでおおぎます
×エタノール噴霧や制汗スプレーは応急処置としては推奨されていません
 3. 水分補給
脱水の治療としては経口補水液がおすすめ
- ☆症状が改善しない場合は自家用車等で受診をしましょう。重症の症状がある場合は救急車を！待つ間も応急処置を続けましょう。

子どもたちを 事故から守ろう！



【両腕と胸のアームリング付き浮き具で3歳が一時心肺停止。背中側に付けると溺れる恐れ！】

両腕につけるアームリングと胸部の浮き具が一体になった「アームリング付き浮き具」と呼ばれる製品を使用中に3歳の男児が溺れる事故があり、国民生活センターは注意を呼びかけています。昨年8月、屋外プールで浮き具を付けて遊んでいた男児が溺れて、一時心肺停止になり、5日間入院した事故がありました。

本来は胸側に着用する浮き具が、事故当時は背中側に着用されていた。同センターが同様の商品で実験したところ、背中側にあると、うつぶせになった時に浮き具の浮力で反転しにくく、溺れるおそれがあることが分かった。同様の製品はネット通販などで広く販売されているようです。家庭でも水遊びやプール遊びが増える時期です。浮き具等、破損がないか再度点検して正しく使っていきましょう。

アタマジラミにご注意を！！

頭ジラミは人の頭部に寄生し、血を吸って生きている害虫です。シラミに吸血された後はかゆみを生じる事があります。アタマジラミというと、「不潔」といったイメージがあるかもしれませんが、衛生状態に関係はありません。頭や体をくっつけて遊んだり、タオルや帽子などを共有したりすることでうつります。アタマジラミが見つかったら、専用シャンプーで駆除をします。一緒に生活しているとうつっている可能性があるため家族全員で駆除します。

予防するには…

- ☆毎日洗髪し、時々丁寧に大人が洗髪してドライヤーでよく乾かす。(熱に弱い為)
- ☆長い髪はしばる。
- ☆タオルや帽子の共有はしない。(タオルを介してうつる為)
- ☆こまめに掃除機をかける。
- ☆アタマジラミがないか時々チェックする。



←髪についている卵 0.5mm程。
卵は髪にしっかり固着していて動きません。
ヘアキャスト(フケ)は簡単に動きます。



夏に注意したい感染症(登園許可届が必要です！)

ウイルス感染により起こる病気です。
感染力が強い病気なので、
必ず受診しましょう！



☆ヘルパンギーナ

急に高熱が出て、喉の痛みが出ます。
乳幼児の場合は、よだれが増える・
食欲低下・不機嫌などが主な症状です。

☆手足口病

手のひら・足の裏・口の中に発疹
や水疱ができます。熱は出る場合
と出ない場合があります。



☆咽頭結膜熱(アデノウイルス・プール熱)

高熱・喉の痛み・目の痒みや充血・活気がない
などがあります。

☆流行性角結膜炎(はやり目)

結膜の充血・かゆみ・目やに・涙が出る・まぶ
たの腫れなどがみられます。感染力が非常
に強いので、タオルの共用をしないように
しましょう。

